

応用行動分析(ABA)における 「行動契約」に関する講演会

日時 2025. 9.12 (金) 13:00~17:00
(受付12時30分~)

定員 200名/要申込

対象 発達支援に携わっている方

場所 長崎大学医学部良順会館

住所：長崎市坂本1丁目12-4

※駐車場なし 公共交通機関をご利用のうえお越しください

内容

この度、自閉スペクトラム症(ASD)や発達の課題を抱える方々への支援として科学的に効果が証明されている『応用行動分析(ABA: Applied Behavior Analysis)』に関する研修会を開催いたします。

講師は標記の本を執筆されたジル・ダーディグ先生と、「応用行動分析学(明石書店)」の著者の、ウィリアム・ヒューワード先生です。また、日本におけるABAの第一人者である、田中桜子先生にもお話しいただく機会を得ました。3名の講師には、ABAの『行動契約』についてご講義いただきます。ABAについて学ぶ貴重な機会ですので、多くの方のご参加をお待ちしております。

講演1

応用行動分析学: 人と人との関わりの科学

講師 田中桜子 先生

講演2

家族の関係をもっとよくする「行動契約」

—課題、報酬、作成、実行のABA実践 ※逐次通訳付き

講師 William L. Heward 先生

講師 Jill C.Dardig 先生



親子の関係をもっとよくする
「行動契約」-課題、報酬、作
成、実行のABA実践ガイド



ウィリアム・ヒューワード博士
オハイオ州立大学教育・ヒュー
マンエコロジー学部名誉教授



ジル・C・ダーディグ博士
オハイオ・ドミニカン大学教
育学名誉教授



田中桜子博士
BCBA-D(行動分析博士)、
言語学博士、アジア・パシフィ
ックABAネットワーク代表理事

申込はこちら

申込開始6/23(月)~

